

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	地盤震動小委員会		主 査 名：川瀬 博 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 振動運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：三浦賢治
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤震動に関する研究上の諸問題、研究状況、動向を把握 ・毎年シンポジウムおよび地域交流会を開催し、地盤震動研究の方向付けを行う ・シンポジウムでの討論の総まとめとして、『最新の地盤震動研究を生かした設計用入力地震動作成指針』の刊行を目標とする 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：川瀬 博(九州大学) 幹事：加藤研一(鹿島)・山中浩明(東工大) 委員：岩田知孝(京大), 釜江克宏(京大), 佐藤吉之(竹中工務店), 小山 信(建研), 高井伸雄(北海道大), 青井 真(防災科研), 大野 晋(東北大), 森伸一郎(愛媛大), 飛田 潤(名大), 境 有紀(筑波大), 芝 良昭(電中研)		
設置 WG (WG 名：目的)	シンポジウム企画 WG：地盤震動シンポジウムの企画・立案		
2005 年度予算	525,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s4/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . (名称) 第 33 回地盤震動シンポジウム 参加者数：152 名 (資料名) 地震動予測地図を考える - 地盤震動研究を耐震設計に如何に活かすか(その 4) - 2 . (名称) 第 25 回地盤震動地域交流会 (大阪) 参加者数：50 名
大会研究集会	1 . (名称) 大会構造部門(振動) パネルディスカッション (地震荷重小委員会と共催) (資料名) 最近の被害地震に学ぶ - 地震動特性と地震荷重 - 参加者数：350 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 . いま伝えたいトピックス「地面の揺れを予測してそれに備える」 (建築雑誌 2005 年 7 月号掲載)
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 例年どおりシンポジウムと地域交流会を開催し、盛況であった。 2 . 地震荷重小委員会と共催で大会 PD を企画し、盛況であった。 3 . 振動運営委員会として初の試みである指針の作成に着手した。
委員会活動の問題点・課題	1 . 開催したシンポジウムや地域交流会への関心が高く、特に問題点はない。 2 . これまでは専門書の刊行に軸足を置いてきた。 3 . 今後はその最新知見を反映した指針の作成を将来の課題と位置付けている。